

発行：安全な生活を願う市民の集い (Tel/Fax : 042-725-2545)

9月19日(午後1時30分)「1000000人アクション」レポート

残暑厳しい午後。東京・明治公園は、全国各地から集った老若男女、のぼり、旗、プラカードなどで埋め尽くされました。

集会では、『脱原発・持続可能で平和な社会をめざして』のローガンの下、呼び掛け人の鎌田慧・大江健三郎・内橋克人・落合恵子・澤地久枝の各氏に加えて、F.O.Eドイツ代表のフーベルト・ヴァイガー氏、俳優・山本太郎さん、福島住民グループ・武藤類子さんから、次々にメッセージが述べられました。福島原発事故への怒り。福島県民への熱い連帯の呼び掛け。深く強いその訴えは心に響き、会衆は水を打ったように静まって聴き入りました。

(参加者数・最終発表は6万人)

続いて行われたパレードは、渋谷・新宿・原宿を其々の目的地にした三コースで出発。筆者は福島からの参加者のコースに入り、三歳くらいの女の子を連れた若いパパにインタビュしました。「三月十一日の地震のショックで、妊娠中だった妻が破水し、夜、長男が生まれました。家は原発から二十キロ以内だったので、東京の親戚を頼って疎開。半年経った今、だんだん孤独感が強くなってきました。これはマズイと思って、ここへ来ました。『独りではない』と感じ、ホッとしました。気持ちです。今日は、来てよかったです」と話してくれました。

集会のメッセージの中で、鎌田さんは「原子力に依存しない新しい文化を目指す意識革命の時だ」と訴え、大江さんは「原子力を持つエネルギーは荒廃と犠牲を伴う」と説きました。落合さんは感性豊かに「最も大切なものは『生命』だ」と語り、澤地さんは「市民は、お互いの生命を守るために市民運動で連携しよう」と呼び掛けました。内橋さんの「原発安全神話は崩れて地下に潜り、地下では核武装の準備が始まっている」との発言には、大きな衝撃を受けると同時に、脱原発運動の核心はそこにあるのだということに改めて思い知りました。

「福島は実験台にされている。福島は怒りと悲しみの中から、今、静かに立ち上がっている。忘れないで欲しい」という武藤さんの言葉を心に噛み締めながら、帰途につきました。(K)

## 乳幼児の内部被曝を少しでも防ぐために 家庭で出来る工夫を！

**ベビーカー**：路面近くの風は放射能をより多く含んでいますから、できれば子供を向かい風から守る親子対面式をお勧めします。雨天用のビニールカバーを使って風や埃を避けるのもいいですね(晴天時は熱がこもらないように注意して)。

**人混みではダッコ**：路面付近で埃が多く出ている人混みでは子供ができるだけ高い位置で呼吸できるようにしましょう。

**子供用マスク**：3歳児くらいからの外出には、子供サイズのマスク着用をお勧めします。お気に入りのキャラクター・シールをママとお揃いで貼るなど、楽しく工夫して下さい。

**手足洗い・うがいの励行**：帰宅時は必須です。放射線値が高い地域ではシャワーで髪も洗って。上着は玄関の外でよくはたいて放射能を含んだ埃を落としましょう。大人も一緒に。**食べ物**：果物はよく洗って皮をむく。キュウリ、ナス、トマト、ジャガイモ、ニンジン等の野菜も皮をむいて調理。葉物野菜は、たっぷりのお湯を使って表面の放射能をよく洗い流してから調理。魚類は内臓をしっかりと除いて、焼くより煮る方が良いでしょう(放射能が溶け出した煮汁は捨てます)。

《心配し過ぎると免疫力が落ちるともいわれます。  
バランスよく工夫して暮らしましょう。》

原発事故の直後、原発に近い地域ほど情報が届かなかった。そのために、無防備な子供達を放射線から守る対策が遅れた。親達は心配していたのだが、「パニックと風評被害を防ぐために、不安を口にしないで」という雰囲気があった、動けなかった。六月までの学校給食は福島産品の安全性をアピールするために地産地消で取り組まれた。児童の内部被曝が懸念されたが、それを訴えた。東京での健康相談会に参加したりすると村八分になる、という新たな問題が出てきた。今、「原発安全神話」が崩れたので、社会は「放射能安全神話」へと移行し始めている。

福島の人々は自分からは言わない。殆どの子供達は、今の段階では健康に見える。しかし、精神的なストレスは大きい。私達は今後、長期に亘って、福島の子供達の健康を見守らなければならぬ。安全な地域でのホームステイやキャンプ等も必要だ。一瞬でもこのストレスから解放してあげたい。協力体制を築いていきたい。(9月19日9時〜東京・クレヨンハウス「朝の勉強会」にて)

## 「福島の子とわたしを診察しよう」

— 小児科医・山田真さんのお話 —

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。